

パラグアイ海外邦人安全対策情報

(令和2年10月～12月)

1 安全に関する情報

外務省海外安全ホームページで、パラグアイ国内の以下の地域に危険情報が発出されていますので、ご注意ください。

●コンセプション県ウブ・ジャウ市と隣接するアマンバイ県内の県境付近、コンセプション県の一部、サン・ペドロ県の一部、アマンバイ県カピタン・バド市、アルト・パラナ県プレシデンテ・フランコ市

:「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」(継続)

●アスンシオン市及び周辺、アマンバイ県ベジャ・ビスタ・ノルテ市、ペドロ・ファン・カバジェロ市、カニンデジュ県サルト・デル・グアイラ市、アルト・パラナ県シウダ・デル・エステ市、イタプア県エンカルナシオン市

:「レベル1:十分注意してください。」(継続)

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1)全般

パラグアイ国内では、オートバイを利用した拳銃使用の強盗事件、市街地での置き引き、車上荒らし等が発生しています。カメラや目立つ貴金属等を露出しない、不用意に貴重品を持ち歩かない、屋外で不急の携帯電話の使用は控える、カバンは身体から離さない等、強盗・盗難の被害に遭わないように心掛けてください。また、銀行や金融機関に出入りする客を狙った強盗事件も多く発生しています。金融機関をご利用の際は、日時や場所を変え常に周囲の状況を確認するようにしてください。

万が一強盗被害に遭った場合は、犯人の要求に従い絶対に抵抗しないでください。

(2)主な事件概要

- ・ 10月5日午後7時頃、セントラル県ニェンプ市の食品店に、オートバイに乗ってきた2人組が侵入し店員を拳銃で脅し現金を奪い逃走した。
- ・ 10月17日、アルト・パラナ県エステ市の金融組合事務所に、オートバイに乗ってきた2人組が侵入し職員を拳銃で脅し現金奪い逃走した。
- ・ 10月31日午後5時30分頃、カニンデジュ県クルグアトゥ市の国道で、オートバイに乗っていた男性2名が武装犯に襲撃され射殺された。
- ・ 11月7日午前、アルト・パラナ県エステ市の銀行の駐車場で、利用客の男性が、コロナウィルス感染拡大防止のために入口で手洗いをしていたところ、オートバイに乗った2人組に襲われ現金を奪われた。
- ・ 12月2日午後、セントラル県ルケ市ジュクル地区で、会社員の男性2名が強盗に遭い所持品を渡すように要求されたが、一人が抵抗したため強盗犯に胸などを刺され死亡した。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

特に無し

4 日本企業の安全に関わる諸問題

事務所や店舗等の強盗被害が多発しており、多額の現金が扱われる業種や日時を狙って犯行に及ぶケースが多くみられます。情報開示範囲を最小限に留め、情報漏洩に注意してください。